

Chapter 7

ホームページを公開するには

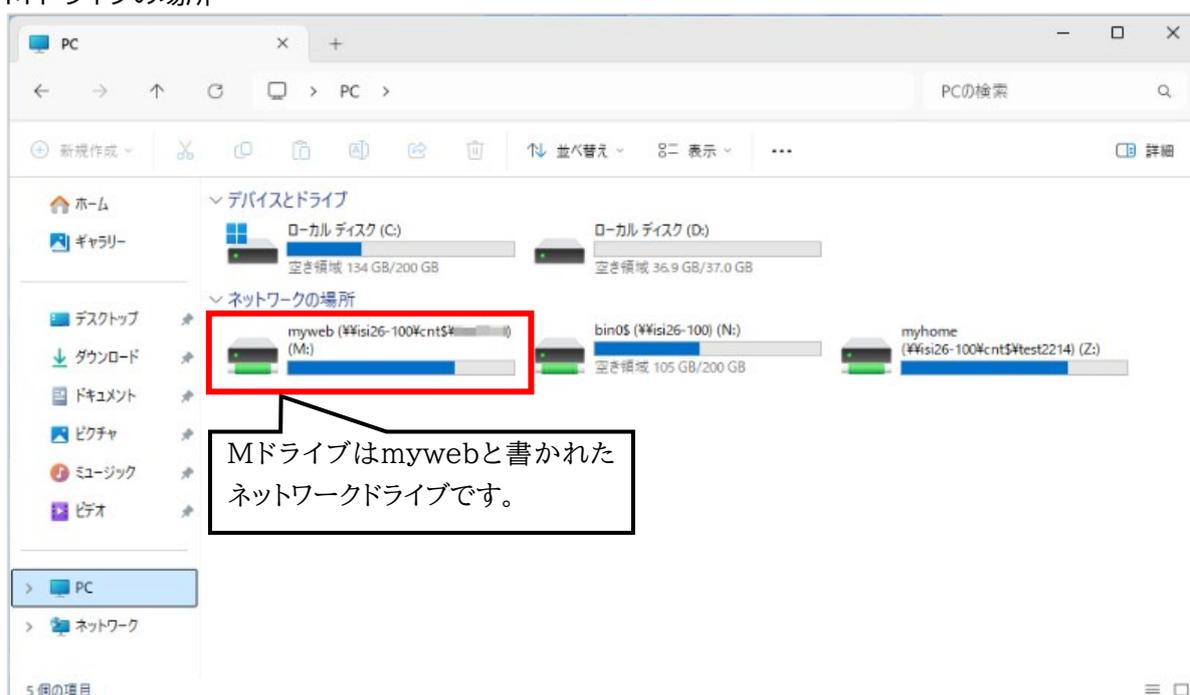
本章では、学習院においてホームページを公開する方法を説明します。GCS26 環境のアカウントをお持ちの方であれば、どなたでも簡単にホームページを公開することができます(設定によって、学内に限定した公開もできますし、全世界に向けて公開することもできます)。

7.1. ホームページの領域とその概要

GCS26環境のアカウントをお持ちの方は、アカウントごとのホームページ領域を利用できます。
GCS26マシンで利用できるMドライブがその領域にあたり、Mドライブに保存したファイルは、Web上で公開することができます。

※CGIやPHPはセキュリティ上の都合により使用できません。

Mドライブの場所



Mドライブで扱うファイルやフォルダーの名前は、基本的に半角英小文字と半角数字、ハイフン“-”、アンダーバー“_”のみをご使用ください。ただし、ハイフン“-”、アンダーバー“_”を、ファイル名の頭と末尾に使用することは避けてください。上記以外の文字を使用した場合、閲覧時に問題を引き起こすことがあります。

Mドライブ上のファイルは、初期状態では「ホームページを公開しない」という設定になっており、ファイルを置くだけでは公開されません。公開するためには設定を変更する必要があります。

7.2. ホームページ公開設定について

GCS26環境のアカウントを使用してホームページを公開する方法について説明します。

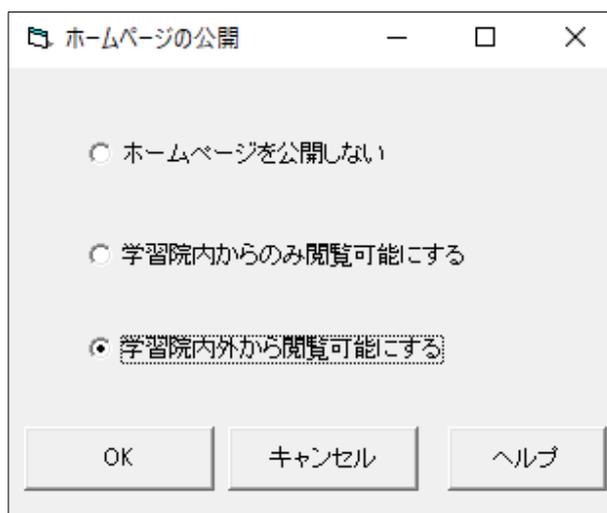
(1) GCS26マシンにサインインし、[スタート]メニューの[すべてのアプリ]の[Utility_ユーティリティ (学習院)]を開き、[ホームページ公開設定]を選択します。

(2) 次に、ホームページを公開する範囲を3つの選択肢から選択します。

「ホームページを公開しない」
ホームページは閲覧できない状態になります。

「学習院内からのみ閲覧可能にする」
学習院のネットワーク内でのみホームページを閲覧できます。

「学習院内外から閲覧可能にする」
世界中の誰もがホームページを閲覧できます。



注意！

以上の手順で、ホームページの公開設定を「学習院内外から閲覧可能にする」にした瞬間から、Mドライブに保存されているファイルはすべて、世界中の誰もが閲覧できる状態になります。ファイル名やフォルダー名が伝わらなければ安全、ということはありません。

※他人に見られたら困るようなファイルや個人情報をMドライブに保存しないでください。

7.3. ホームページを更新するには

一般にホームページを公開するには、ファイルをWWWサーバー(Webサーバー)上に保存(アップロード)する必要があります。学習院ではMドライブがそれに相当し、Mドライブ上のファイルを更新することでホームページも更新されます。

7.3.1. GCS26マシンを使っての更新

GCS26マシンの場合、コンピューターにサインインすれば、公開したいファイルをMドライブに保存するだけで、Web上に公開することができます。

7.3.2. GCS26マシン以外での更新

Proselfを利用して、ファイルをGCS26マシン以外のコンピューターからMドライブへ転送(アップロード)することができます。詳しくは「6.1. ファイルを共有するには」をご覧ください。ただし、ホームページ公開設定はGCS26マシン上で行ってください(「7.2. ホームページ公開設定について」を参照)。

7.4. ホームページの確認方法

Mドライブを開いたときに表示されるファイルをWeb上で確認する場合、以下のURLをブラウザのアドレス欄に入力して[Enter]キーを押します。

`https://www-cc.gakushuin.ac.jp/~ユーザー名/ファイル名`

具体的には、ユーザー名の部分はGCS26環境のアカウント名を、ファイル名のところには確認したいファイルのファイル名を入れます。

(例) `https://www-cc.gakushuin.ac.jp/~22012345/index.html`



この場合、「22012345」というユーザーのmyweb直下にあるindex.htmlというファイルを参照します。ご自身で作成したホームページは、このURLを周知することで、見てもらえるようになります。

URLのファイル名を省略すると、index.htmlを表示します。通常は最初に表示させたい、目次あるいは表紙となるファイルの名前をあらかじめindex.htmlにしておきます。